
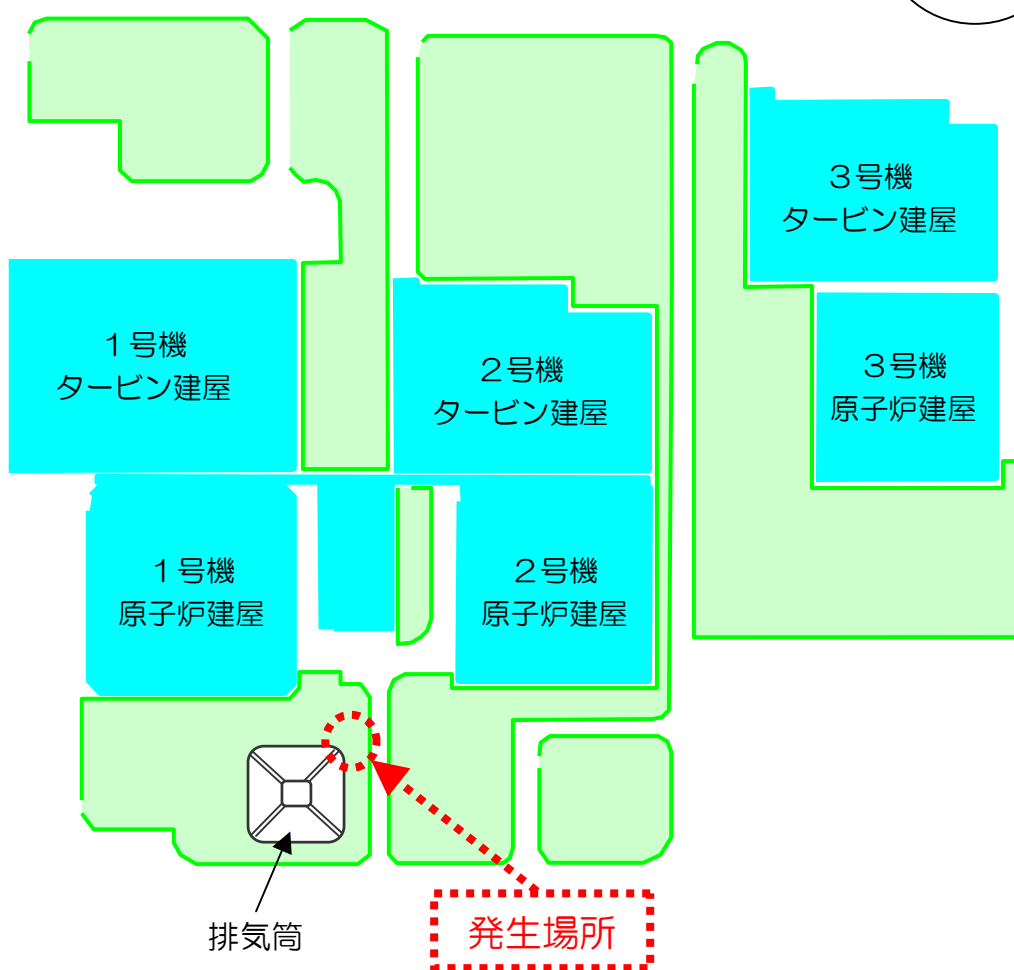
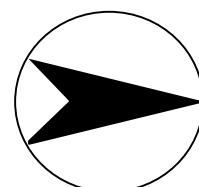


**区分：Ⅲ**

号機	2号機	
件名	排気筒付近（屋外）におけるけが人の発生について	
不適合の概要	<p>平成 21 年 5 月 26 日午後 6 時 25 分頃、2 号機排気筒付近（屋外）において、非常用ガス処理系*ダクトのトレンチ外観調査のために掘削作業を行っていた協力企業作業員が誤って削岩機の先端部を滑らせ左足の甲に当て負傷したことから、救急車で病院へ搬送しました。</p> <p style="text-align: center;"><b>災害発生状況写真（再現）</b></p>  <p style="text-align: center;">* <b>非常用ガス処理系</b> 原子炉建屋内で放射性物質の漏えいがあった場合、空気を高性能のフィルタで浄化して排気筒より放出する系統。</p>	
安全上の重要度／損傷の程度	<p>&lt;安全上の重要度&gt;</p> <p>安全上重要な機器等 / <span style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 2px;">その他設備</span></p>	<p>&lt;損傷の程度&gt;</p> <p><input type="checkbox"/> 法令報告要 <input checked="" type="checkbox"/> 法令報告不要 <input type="checkbox"/> 調査・検討中</p>
対応状況	<p>診察の結果、左足人差し指付け根部の開放骨折と診断されました。 今後、狭い場所で同様の作業を実施する際には、足元を保護する装着器具（レガース）などの安全処置を施してから作業を行うとともに、本事象について当社社員および協力企業作業員に周知徹底します。</p>	

# 2号機排気筒付近（屋外）における けが人の発生について



柏崎刈羽原子力発電所2号機 屋外